

シティプロモーションアワード募集要項

1. 趣旨

近年、地方自治体においては、地域を持続的に発展させるために、地域の魅力を創出し、地域内外に効果的に訴求し、それにより、人材・物財・資金・情報などの資源を地域内部で活用可能とするシティプロモーションが積極的に行われている。

一方、シティプロモーションにおいては、それぞれの取り組みが、データとロジックモデルによって、地域に関わる人々の幸せの実現につながるということが説明されなければならない。こうした状況に基づき、市民・議会・その他ステークホルダーに対して、その意義を的確かつ十分に説明できるシティプロモーションが優れたシティプロモーションであるとの認識のもと、

①優れたシティプロモーションの実現、②優れたシティプロモーションを進めようとする地方自治体への支援、③優れたシティプロモーションを支援しようとする企業・団体との連携推進、④優れたシティプロモーションを積極的に進めている地方自治体及び担当者の共創の場づくりへの貢献を目的として、地域に関わる人々の幸せにつながる的確なシティプロモーションを企画しようとする諸団体及び、そうしたシティプロモーションを行っている地方自治体等を積極的に称揚する「シティプロモーションアワード」を設立した。

2. 応募のメリット

1. 評価シートにおいて採点が行われることにより、応募事業の強み、弱みを明確にすることができる。
2. 専門性のある実行委員から、調査時のディスカッション等により的確なアドバイスが得られる。
3. 企画段階の事業等を調査時のディスカッション等を通じて改善できる。
4. 表彰されることにより、取り組みの幅広い認知が得られる。
5. 表彰式その他の機会を利用した自治体等の相互連携が可能になる。
6. 表彰式その他の機会により、他の応募事例等の先進事例を学ぶことができる。
7. 応募団体からの希望があった場合、表彰式後、状況に応じフォローアップが可能な場合がある。
8. 表彰団体の活動について、協賛団体等からの認知を得られるとともに、多様なメディアへの掲載やイベントへの参加によって、広く周知できる。

3. 応募の流れ

1. 応募を希望する団体は下記応募フォームに必要事項を記載し送信する。
2. (記載に必要時間は15～20分程度)
応募フォーム URL : <https://forms.office.com/r/h33FChCn4a>
3. 実行委員会から応募を受け付けた旨を連絡するので、応募団体は速やかに応募する事業内容について、応募フォーム、Webサイト(<https://noma.citypromotionaward.com/>)に掲載さ

れている企画書サンプルおよび評価シートを参考に、パワーポイントファイル等を用いて「企画書（選考書類）」を作成しメールまたは任意のファイル共有システムにより送信する。

※あわせて、必要と考える参考資料等があれば、任意のファイル共有システム等を用い送信する。

4. 調査を担当する実行委員から、適宜調査日程等のスケジュールを連絡する。
5. 当該スケジュールに基づいて、実行委員が応募団体に対してヒアリングを中心とした調査を行う。
6. 実行委員より、選考結果を選考応募団体に通知する。
※応募の流れ等について不明な部分は、下記メールアドレスにより実行委員会に積極的に質問されたい。

4. 応募資格

本募集要項の趣旨を踏まえたシティプロモーションの取り組みを行った、または行っている（企画段階を含む）団体。

例：市町村、都道府県、民間企業・団体、教育機関（高校生及び大学生含む）、商工会及びNPOなどの団体、その他実行委員会が認めたもの。

5. 賞

1. 優れた取り組みを行っているものに対し「金賞」を授与し表彰する。
2. 「金賞」受賞団体のうち、各評価部門において特に興味深い取り組みを行っている団体に対し、各種特別賞を授与し表彰する。
3. その他、今後に期待できる取り組みを行っている団体に「奨励賞」を授与し表彰する。

6. 審査方法

- 応募された事業について応募フォームによる一次選考、書面による二次選考後、現地における状況について、オンラインまたは訪問により調査を行う。
- 応募内容及び調査内容に応じ、8に記載の審査委員による審査委員会にて、受賞団体を決定する。

7. 日程

1. 応募フォーム受付期間：**2026年7月8日（火）～9月14日（月）**
2. ※逐次、主催者による応募フォームの確認と今後のスケジュールについて応募者に通知する。
3. ※応募団体は受付連絡を受けたら企画書（選考書類）を作成し提出する。
4. 企画書（選考書類）提出期間：**2026年7月8日（火）～9月30日（水）**
5. 調査期間 2026年10月～12月頃
6. 結果発表 2027年1月（予定）
7. 表彰式 2027年4月（予定）（対面を主とし、オンラインも併用する。）

8. 審査委員

河井孝仁（合同会社公共コミュニケーション研究所代表 CEO）【委員長】

細川甚孝（合同会社政策支援 代表）【副委員長】

田中輝美（島根県立大学 地域政策学部 准教授）

西山敏樹（東京都市大学 都市生活学部 教授）

畠田千鶴（一般財団法人地域活性化センター フェロー）

9. 主催者

シティプロモーションアワード実行委員会

（運営事務局：一般社団法人日本経営協会）

10. 後援団体

公共コミュニケーション学会／シビックパワーアライアンス実行委員会

11. 協賛企業（予定）

sembear 株式会社、ウイングアーク NEX 株式会社、株式会社トラエル、
ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

12. 賛助団体（予定）

合同会社 LOCUS BRIDGE／地方公務員オンラインサロン／株式会社小田急エージェンシー／合同会社政策支援／合同会社公共コミュニケーション研究所／Nakamasagas（なかまさがす）

13. 応募及び問い合わせ先

運営事務局：一般社団法人 日本経営協会

シティプロモーションアワード事務局 柴田・飯田

メールアドレス：c_award@noma.or.jp

14. 応募にあたっての留意事項

- 1) 表彰式において、取り組み担当者等のプレゼンテーションを実施することがあります。
（その場合には、主催者および運営事務局によりプレゼンテーションの撮影及び録音を行いその内容を公開することがあります。）
- 2) 実行委員会が下記のことを実施する場合、受賞団体は可能な範囲でご協力をお願いいたします。
 - ・応募及び調査時の資料の公開
 - ・Web 上等にアワードに係る記事を執筆する際の寄稿
 - ・事例紹介を中心とした書籍刊行の際の再取材